



ジャパンマニュアルアワード 2019

(旧名称 日本マニュアルコンテスト)

募集案内

募集期間

2019年3月1日(金)～2019年4月26日(金)

応募をご検討の皆様の疑問に答える別冊を用意しました。
お読みください。

主催：一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会
運営：ジャパンマニュアルアワード 2019 実行委員会
後援：消費者庁および国民生活センター(予定)



ジャパンマニュアルアワード(旧名称 日本マニュアルコンテスト)の沿革

- 1991 : 第1回日本マニュアルコンテスト。主催 STC 東京支部。
- 1992.1 : 任意団体テクニカルコミュニケーター協会 (TC 協会) 設立。
- 1997 : 日本マニュアルコンテスト TC 協会と STC 東京支部の共同開催になる。
- 2000 : 日本マニュアルコンテスト、TC 協会の単独主催になる。
- 2012.8 : 使用説明の国際規格 IEC 82079-1、ISO および IEC から発行。
- 2014 : 評価基準として IEC82079-1 : 2012 で規定されている記載要件を取り込む。
- 2014.5 : 日本マニュアルコンテスト 2014 から経済産業省の後援認定行事となる。
- 2015.4 : 日本マニュアルコンテスト 2015 から消費者庁および国民生活センターの後援認定行事となる。
- 2019.2 : 名称をジャパンマニュアルアワードに一新。

2019 年のお知らせ

名称の変更について

名称をジャパンマニュアルアワードに変更しロゴ表現と統一しました。

部門と枠について

- 昨年までの一般部門と業務部門を1つに統合して「一般部門」としました。
- 「単体枠」と「総合枠」の分類を、「一部」と「全部」としました。
 - ・ 「全部」は、全ての使用情報の応募です。
 - ・ 「一部」は、審査対象を限定して応募いただくものです。
- 対象製品に付属する全ての使用情報を応募用紙上にご記入いただきできるだけ多くを審査対象にすることをお勧めします。

評価表の公開

審査時の評価項目は、「ジャパンマニュアルアワード」のウェブサイトでご覧になれます。

https://www.jtca.org/tc_award/index.html

■ 概要

■ 開催趣旨

「ジャパンマニュアルアワード」は一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会（以下、「TC 協会」）が主催する、日本で唯一の使用情報を評価表彰するイベントです。「使い方をわかりやすく伝えたい」という、マニュアル制作に携わる人々の思いがこのジャパンマニュアルアワードを支えています。

イベントの趣旨と結果は近年、中国や韓国などのアジア諸国はもちろん、ドイツやアメリカといった欧米諸国でも注目されています。TC協会ではイベントの開催を通じて、マニュアルの制作技術と品質を向上し、安全でわかりやすい製品の使い方をユーザーに提供することを目指しています。趣旨をご理解の上、奮ってご応募ください。

■ 審査

審査は、TC協会によるマニュアル評価の講習を受けた審査委員による1次審査、ジャパンマニュアルアワード2019実行委員会による2次審査、有識者による3次審査と最終審査を行います。

出品マニュアルへの評価コメントをフィードバックしますので、マニュアルの品質向上にご活用ください。

■ 審査結果

受賞作品は、「テクニカルコミュニケーションシンポジウム 2019」（以下、「TC シンポジウム 2019」）会場で表彰、受賞理由とともに展示します。また、TC協会ウェブサイトで公表の予定です。

昨年度の詳細は、「ジャパンマニュアルアワード」のウェブサイトでご覧になれます。

(https://www.jtca.org/tc_award/index.html)

■ 賞

名称	対象		表彰
マニュアル オブ ザ イヤー	選定したノミネート作品	プレゼンテーションを経て選定	賞状、盾、トロフィー
優秀賞	応募作品の全て	総合的に優れたものを評価	賞状、盾
特別賞	応募作品の全て	優れたところを評価	賞状、盾
企画賞	応募作品の全て	特別な意図をもった企画とその実現度合を評価	賞状、盾

過去にはそのほか、安全賞、デザイン賞、高齢者にやさしくしま賞、マニュアルをケータイしま賞、私も乗れそうで賞、などが個別に表彰されました。2019年も同様に、優れたところがあれば、全部門を対象に特別賞を選出します。賞の名称は、内容にふさわしいものを実行委員会で決めます。

企画賞について

応募作品の全てを対象とし、応募用紙の記入を基に評価します。応募者による選択は必要ありません。

● 「JMA (Japan Manual Award)」ロゴの使用権を付与

ジャパンマニュアルアワードで入賞すると、「JMA」ロゴをお使いになれます。

「JMA」ロゴは、入賞作品はもちろん、該当製品のカタログ、ウェブサイトなどメディアを問わずに表示できますので、「使い方がわかりやすい!」とお客様に効果的に訴求できます。



■ 募集要項

1. 応募資格

以下「3. 部門」のマニュアル制作にかかわる企業もしくは個人とします。

2. 対象マニュアル

「2019年4月時点で販売されている商品（製品または特定のサービス）に関する日本語のマニュアル」を対象にします。

販売開始時期は問いません。例えば10年前に販売開始した製品でも構いません。

※ 日本語であれば、制作および印刷した国や地域は問いません。

※ 過去に応募したマニュアルは除きます。

チュートリアルマニュアルの応募条件

- 特定の製品またはサービスを対象としていること。
- 指導者の存在を前提としない、自己学習用を対象とする。
指導者などによる説明を前提としているものは「教科書」であり、対象外といたします。

3. 部門

以下の2部門で募集します。

1. 一般部門

- 家庭、オフィスで使う製品またはサービスのマニュアル
- 業務で使う製品またはサービスのマニュアル

<具体例>

- ・家電製品の使いかたマニュアル
- ・トイレ、浴室の設置マニュアル

2. 産業部門

- 製造現場、研究所などで使われる製品のマニュアル
専門的な知識やスキルを持ったユーザーが使用することを前提
その製品を使うための訓練や資格が必要なもの

■ 応募方法

1. 提出物

1 件の応募につき、以下を提出してください。

• 応募用紙一式	1 部	(必須)
• 審査対象マニュアル	各 5 部	(必須)
• 補完情報 *1	各 5 部	(任意)
• 製品		(推奨)

- *1 カタログ、ウェブサイト URL、等
- 詳しくは応募用紙(5/6)ページをご確認ください。
- 提出物は原則として返却しません。ただし製品ならびにその梱包に付随するものは返却します。

2. 提出先

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-34-2 第一後藤ビル 101 号室

一般財団法人 テクニカルコミュニケーター協会 ジャパンマニュアルアワード 2019 実行委員会

TEL: 03-3368-4607

3. 応募締切

2019 年 4 月 26 日(金)必着

4. 応募費

応募マニュアル 1 件につき

TC 協会会員:30,000 円 非会員:60,000 円 (振込手数料別)

応募受付後、請求書を発行しますので、所定の口座に 30 日以内にお振り込みください。

■ 留意事項

- ・ 実行委員会は、特殊な分野の製品マニュアルなど、「審査が困難である」と判断した場合は、応募をお断りすることがあります。その際、払込み済みの応募費はお返しします。
- ・ 著作権を代表する者以外の方が応募する場合、事前に著作権者に承諾を得てください。実行委員会は、応募をもってこの条件はクリアー済みとみなします。
- ・ 受賞した際には、展示用に製品ならびに製品添付版のマニュアルを追加で 2 部ご用意いただきます。
- ・ TC 協会は、受賞作品を応募者の許可なく、出典を明示して出版物などに使うことがあります。また、表彰式や最終審査会（プレゼンテーション含む）の写真、動画（ビデオなど）を、出版物およびウェブ上に使うことがあります。

製品実機を含む審査の推奨

ジャパンマニュアルアワード 2019 実行委員会では製品実機を含めた応募を推奨します。製品実機を含めた審査をご希望の場合は、実機を送付いただくか、または訪問での審査をご依頼ください。

詳しくは応募用紙をご確認ください。

■ 審査方法

審査は1次審査、2次審査、3次審査、最終審査に分けて行います。

1. 審査基準

TC協会が制定した審査基準で行います。

2. 1次審査

TC協会によるマニュアル評価の講習を受けた審査委員が審査します。審査基準に従った評価を複数名で付し、改善すべき点などのコメントをそれぞれ作成します。

3. 2次審査

実行委員会が審査します。一定の基準点をクリアした応募作品から、各賞の候補を選びます。

4. 3次審査(各賞選考)

テクニカルコミュニケーションの有識者が審査します。

2次審査で選ばれた各賞の候補は、選考委員が審査して承認します。また、選考委員による特別賞が与えられることもあります。

2次審査を通過したマニュアルの中からマニュアル オブ ザ イヤーのノミネート作品が選定されます。

5. 最終審査(マニュアル オブ ザ イヤー 選考)

マニュアル オブ ザ イヤーは、TCシンポジウム2019 京都開催の会場におけるプレゼンテーションを経て、選考委員により決定されます。

<選考委員>

2018年の委員は下記の通りです（敬称略、五十音順、肩書は2018年当時）：

安藤 昌也	千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授
市川 美知	産業能率大学 情報マネジメント学部 兼任講師
大村 宏之	一般社団法人 日本食品機械工業会 事業部 部長
宗林 さおり	独立行政法人 国民生活センター 理事
徳田 直樹	一般財団法人 テクニカルコミュニケーター協会 副評議員長
長田 敏	製品安全コンサルタント
山根 香織	主婦連合会 参与
綿井 雅康	十文字学園女子大学 人間生活学部 人間発達心理学科 教授・副学長

■ 結果

- ・ 応募者へは、評価点数とコメントをフィードバックします。
- ・ 受賞作品は、「TC シンポジウム 2019」会場に、受賞理由とともに展示します。
- ・ イベントの結果報告は、「ジャパンマニュアルアワード」のウェブサイトに掲載します。
(https://www.jtca.org/tc_award/index.html)

■ スケジュール

3月1日(金)	募集開始
4月26日(金)	募集締切
5月～7月上旬	1次審査、2次審査、3次審査
8月上旬	応募者への結果の通知
8月下旬	TC シンポジウム 2019 東京開催で、各賞の表彰、マニュアル オブ ザ イヤー ノミネート作品の発表、ならびに受賞作品の展示
10月上旬	TC シンポジウム 2019 京都開催で、マニュアル オブ ザ イヤー の ノミネート作品のプレゼンテーション、最終審査による選考、表彰、ならびに受賞作品の展示

■ 個人情報の取り扱いについて

TC 協会のウェブサイトに記載のサイトポリシーに従います。

(<https://www.jtca.org/policy.html>)

「ジャパンマニュアルアワード 2019」のお問い合わせは

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-34-2 第一後藤ビル 101 号室

一般財団法人 テクニカルコミュニケーター協会

ジャパンマニュアルアワード 2019 実行委員会

TEL : 03-3368-4607 FAX : 03-3368-5087